

# 大型人形劇「三国志」

芸術的で迫力ある人形たちは必見!



## プログラムA (公演時間110分 休憩あり)

- 第一部「三國の礼」～「赤壁の戦い」  
— 休憩 —
- 第二部「甘露寺」～「五丈原」  
(三国志の歴史を存分にお楽しみいただけます。)



## プログラムB (公演時間90分 休憩あり)

- 第一部「三國の礼」～「赤壁の戦い」  
— 休憩 —
- 第二部 人形操作体験&レクチャー

選ばれた生徒さんに、実際に操作をしてもらい、人形の重さ・操作方法などを体験していただきます。また、劇中で使われた大型人形や、動きやすい方を分かりやすく説明し、客席にも人形を持ち込んで、観客全員に間近で芸術的な大型人形をご鑑賞頂きます。



**【あらすじ】**むかしむかしの昔、西暦でいえば三世紀のころ、中国大陆はまさに群雄割拠の時代がありました。中でも有名なのが、蜀の国を支配した劉備、吳の国を支配した孫権、蜀の国を支配した劉備。この三人が長江つまり鶴子江をはさんで劉備を勢うごと六十年…何と千百年もの間、囁り継がれたベストセラー。しかし、いくらなんでも六十年は長過ぎる。今回は三国志の名場面だけを、すりぞりと並べてご覧に入れましょう。

## プログラムAのみ 「三國の礼」～「赤壁の戦い」 50分

- 三國の礼……劉備、关羽、張飛が、诸葛亮孔明と出会う場面。  
許昌城……曹操軍の陣営。  
長坂坡の森……曹操への策略は成功したもの依然劉備軍は劣勢、とうとうこの森で曹操軍に追いつかれる。  
華容道……負けを覚悟した劉備。しかし、孔明の密策を聞き、暴君曹操との再戦を決意する。  
襟襷の館……孔明の策略により、曹操軍より10万本の矢をせしめて、いよいよ赤壁での合戦の準備が整う。また、黃蓋の「苦肉の策」により曹操陣営のかくらんにも成功する。  
赤壁の戦い……「連環の計」をはじめ孔明による策略に翻弄された曹操はついにこの戦いで敗れる。逃げる曹操の追撃を孔明は関羽に命じる。

## 演劇団として初の外務大臣表彰を受賞! 劇団影法師

劇団影法師は1988年より、国際的舞台に立ち、現在まで五大陸16カ国の劇場と23作品にも及ぶ国際共同制作を行い、海外公演は16作品を28カ国75都市で公演しています。これらの国際交流の実績により2004年、劇団影法師は日本の演劇団体として、初めて外務大臣表彰を受賞しました。

公財社団法人 日本国際芸術会議/日本児童・青少年演劇団組合会員会  
お問い合わせ  
（株）劇団影法師 0422-54-7770(代) 0422-54-6070  
TEL:022-309-3944 FAX:022-309-3945 E-mail:mail@kagetosushi.com http://www.kagetosushi.com

### 影法師の主な受賞歴等

- 外務大臣表彰
- 文化大臣主催「文化芸術祭事業」
- 東京藝術祭优秀賞・演劇部門優秀賞
- 文化庁木樽の舞台藝術祭最優秀賞
- 文化庁文化芸能大臣賞
- 上野公園文化芸能祭 最優秀賞
- 厚生労働省社会保険監査会会長賞
- 上田国际影剧院影師 ベストリエイティフ賞



英雄豪傑、  
ここに集まる。

Produced by  
歌舞伎



「天の時」「地の利」「人の和」。  
それは時代を超えて語りかけてくる  
人生の真実。

しょかつりようこうめい  
**諸葛亮孔明**  
(声:橋爪 功)

原作:三国志演義/監督:中  
野本:ジェームス三木  
演出:小林英巳  
人形美術:川本喜八郎

音楽:金復明  
脚本:小林英巳  
編音楽:中国上海映画交響楽団  
声の出演:演劇団円  
製作:演劇団円



## 人形だからこそ再現できた世界観

第四回「小糸草受賞 川本喜八郎の人形美術」  
日本を代表する人形美術家、川本喜八郎が本作品のために創り上げた80数体の大型人形。誰もが思い浮かべる典型的な登場人物像を具体化したその精微な表情や本格的な衣裳は、迫真的舞台装置や音響照明とも相まって、人による演劇を透かに凌駕する迫力で觀る者を圧倒します。



## これは人形劇ではなく人間ドラマだ

脚本家ジェームス三木が贈る渾身の歴史絵巻  
脚本にはジェームス三木を過ぎ、古今の文学の基礎を築いたといわれる三国志の魅力をいやが上にも堪能。出会い、別れ、葛藤、そしてスペクタクル…。様々なエピソードを取り組むながら進む雄大なストーリー、そして三國の礼、赤壁の戦いをはじめとした名シーンの戯みが、人生を高らかに謳いあげます。



●ジェームス三木(脚本家)  
「何といっても川本さんの人形が素晴らしい。それに人形を使う人々の驚くべき技術。かつて、日本の武士の精神は、中国文化を父としていた。信長も秀吉も家康も三国志を愛讀したに違いない。そしてその世界は、時代や洋の東西を問わず普遍的なものである。」

プロジェクターと併せて  
初心者でもわかりやすい解説つき



人形の先入観を打ち破る  
スケールと精巧さ

身の丈1.2m以上、重さ5Kgもの  
大型人形を操作する技術

